

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部
 (住所) 三重県津市広明町323-1
 (Tel) 059-228-1205
 (HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
 ＊ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=21日・栄養塩動向調査結果】

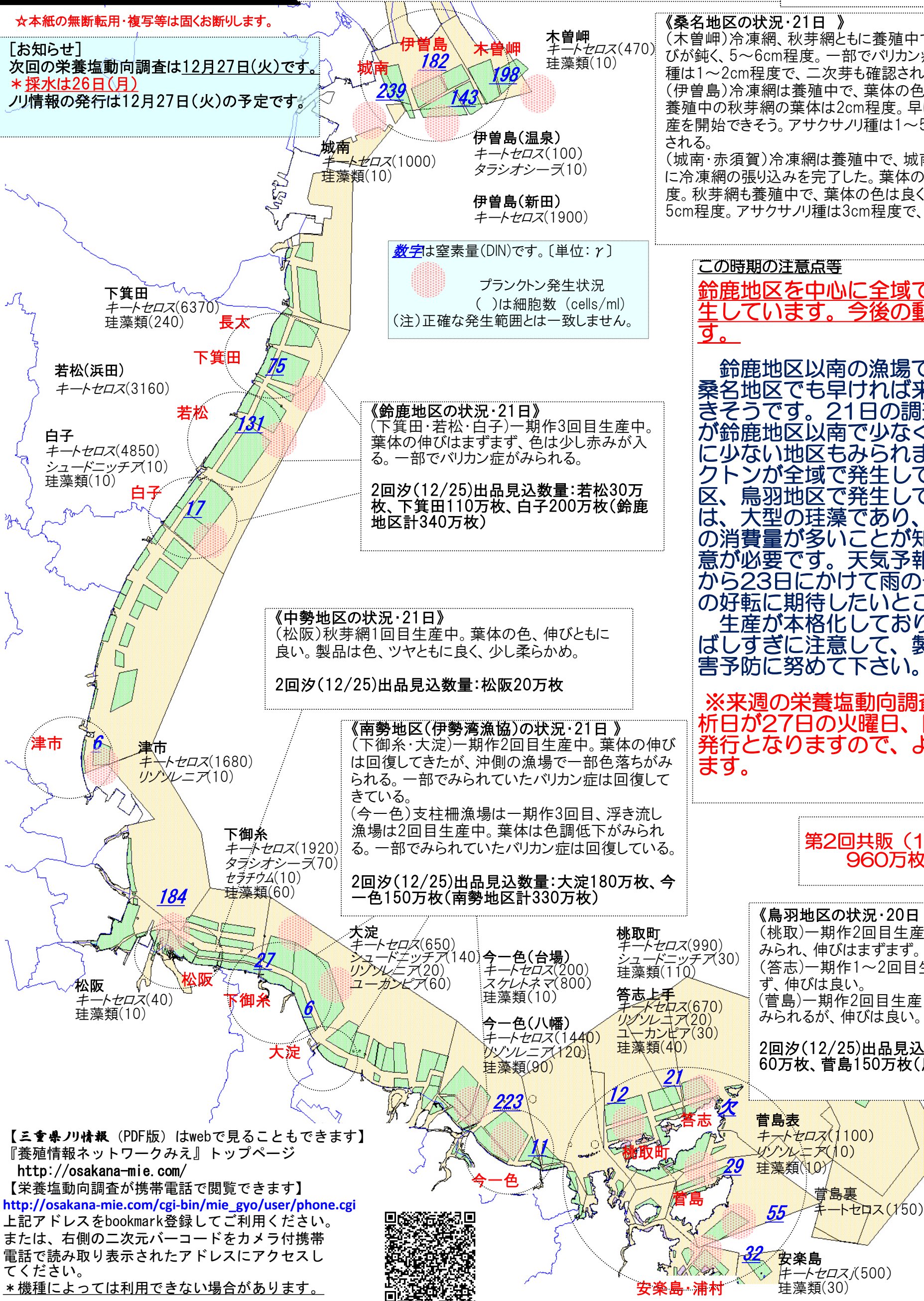
＜水温＞各漁場の水温は11.5～15.0℃です。白子港の水温は平年並、比重は平年より低めで推移しています。
 ＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。
 ＜栄養塩類＞栄養塩量は鈴鹿地区以南で少なくなっており、極端に少ない地区もみられます。
 【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
 21日0時～10時現在、潮位図に比べて -9cm～ 0cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132
 ＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189
 ＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316
 ＜試験分析等＞
 三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】
 次回の栄養塩動向調査は12月27日(火)です。
 ＊採水は26日(月)
 〆情報の発行は12月27日(火)の予定です。



この時期の注意点等

鈴鹿地区を中心に全域でプランクトンが発生しています。今後の動向に注意が必要です。

鈴鹿地区以南の漁場で生産が進んでおり、桑名地区でも早ければ来週初めに摘採ができそうです。21日の調査では、栄養塩量が鈴鹿地区以南で少なくなっており、極端に少ない地区もみられます。また、プランクトンが全域で発生しており、特に南勢地区、鳥羽地区で発生しているユーカンピアは、大型の珪藻であり、低密度でも栄養塩の消費量が多いことが知られているため注意が必要です。天気予報によると、22日から23日にかけて雨の予報のため、海況の好転に期待したいところです。生産が本格化しておりますが、葉体の伸ばしすぎに注意して、製品の品質向上、病害予防に努めて下さい。

※来週の栄養塩動向調査については、分析日が27日の火曜日、同日に〆情報も発行となりますので、よろしくお願い致します。

第2回共販(12/25) 出品見込数量 960万枚(12/22現在)

【三重県のり情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】
 『養殖情報ネットワークみえ』トップページ
<http://osakana-mie.com/>
 【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi
 上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
 または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
 ＊機種によっては利用できない場合があります。

